

市長記者会見

市民の皆さまへ 不要不急の外出自粛のご協力について
PCR 検査支援事業とワクチン接種スケジュールについて

令和3年4月15日

皆さん、おはようございます。

報道関係者の皆さまには、ご多用のところお集まりをいただきまして、ありがとうございます。

昨日の県知事の記者会見におきましても、松山市民に加えて新たに宇和島市民に対して、日中を含めた不要不急の外出自粛要請が出されました。まさに県下全域にわたって感染拡大に歯止めがかからない状況となっているという認識を持っています。

本市においてであります、感染拡大を回避するため、本日から21日までの感染対策期間中、愛媛県から要請されている松山市、宇和島市と同様、今治市独自で不要不急の外出を控えていただきますよう市民の皆さまにお願いを、要請をさせていただきます。この期間中、感染回避を最優先に、人との接触をできる限り避けていただきますよう最大限の警戒とご協力をお願いします。

次に、新型コロナウイルス感染症PCR検査費用の助成と、高齢者を対象としたワクチンの接種開始のスケジュールにつきまして、発表をさせていただきます。

まず、第1点は、PCR検査費用に対する今治市独自の助成制度の創設についてでございます。

県におきまして、感染警戒レベルが「感染対策期」になって、1週間が経ちました。お一人お一人、一層の感染対策が求められている状況でございます。

こうした中で、市民の皆さまに、安全に社会経済活動を継続していただくための緊急対策として、高齢者施設や障がい者福祉施設に新たに入所される方、あるいは、文化・スポーツ活動に参加され、感染が懸念されるような方、さらには、商業のまちでありますから、仕事で市外に出張したり、市外からの来客の対応などで感染の心配があるという方、こうした皆さんがPCRの自主検査を受けられる場合に、その費用の一部を補助させていただきたいと考えております。

この制度の立ち上げにあたりましては、かねてより、今治市医師会をはじめ、福祉施設や商工団体など、関係する機関の皆さまに多大のご協力をいただきました。心から感謝を申し上げます。

その予算規模であります。福祉施設関係のPCR検査費助成が3,220万円、文化・スポーツ活動PCR検査費助成が500万円、市内の事業者・従業員の方々に対するPCR検査費助成が660万円でありまして、合計4380万円、こちらを補正予算として専決処分とさせていただきます。

市民の皆さまにおかれましては、今回創設した支援制度をぜひご活用いただきますようお願いいたします。今後も、新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、必要かつ迅速に、きめ細かな追加対策を講じてさせていただきたいと考えております。

発表事項の2点目は、ワクチンの接種開始スケジュールについてでございます。

本市におきましては、医療従事者への接種に続きまして、65歳以上のお歳を召された方、高齢者であります。約57,000人に対しましてワクチンの接種を開始をさせていただきます。

皆さまもご案内のとおり、国からのワクチンの供給量が限定的であるため、まず、高齢者施設に入所されている方を対象に、4月20日（火）から先行接種を始めたいと考えています。

続いて、一般高齢者への本格接種につきましては、本日から順次、ワクチンの接種券をそれぞれのご家庭に発送させていただき、来月5月25日（火）からの接種開始に向けて準備を進めている状況でございます。

ワクチン接種にかかる情報につきましては、随時、市ホームページやSNSなどで発信をしまいたいと考えておりますので、ぜひご確認をいただきますとともに、ご不明な点がございましたら「今治市新型コロナウイルスワクチンコールセンター（電話相談窓口）」までお問い合わせをいただきますようお願いいたします。

現在、ワクチン接種に関しまして、さまざまな情報の報道がなされています。さまざまなご不安がある方もいらっしゃるかと伺っております。接種を希望する全ての皆さまに供給をされます。それまでの間、どうぞ冷静に、お待ちいただきますようお願いいたします。

今治市といたしましては、愛媛県やそして今治市医師会など関係機関と緊密に連携を図り、市民の皆さまにしっかりと寄り添いながら、感染症対策、生活支援、地域経済対策に全力で取り組んでまいりたいと考えております。引き続き、市民の皆さまのご支援、ご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます。